

個人預貯金の地域別動向

1 はじめに

農協貯金の前年比伸び率は、2002年12月末の0.8%から04年1月末（速報値）の2.1%へと上昇している。公金貯金は引き続き減少が続いているが、03年に入りやや減少幅が縮小し、その後はほぼ横ばいで推移している。個人を中心とした一般貯金（貯金全体から公金貯金、金融機関貯金を差し引いたもの）については、増加幅が徐々に拡大しており、個人貯金の回復が貯金全体の伸び率上昇に影響している。

以下では、個人預貯金の動向について、農協と他業態との比較、また地域別の分析をとおしてみることにしたい。^(注1)

（注1）農協は一般貯金のデータ。またここで用いる地域区分は日銀が公表している区分にもとづいている。

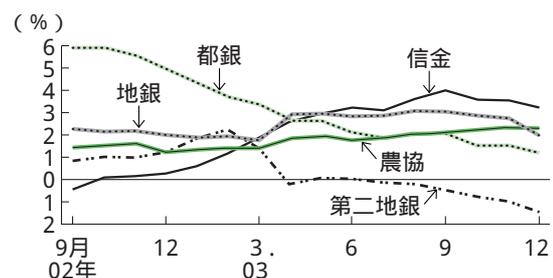
2 業態別動向

まず業態別に個人預貯金の全国動向をみることにする（第1図）。都銀は02年度下期から伸び率が低下傾向にある。地銀と第二地銀は合併の影響で、03年4月に大きく変動したが、その後は伸び率が低下している。

都銀等の伸び率低下には、預金獲得よりも投資信託、外貨預金等の市場性金融商品の販売に積極的に取り組んでいることが影響している。03年12月の都銀における個人預金の前年比増加額が1.5兆円であるのに対し、投信窓販の預かり資産残高は前年比0.6兆円の増加となっている。^(注2)

信金については金利上乘せや懸賞金付き

第1図 業態別個人預貯金の前年比伸び率



資料 農協残高試算表、日銀ホームページ

（注1）農協は未残、それ以外は平残。農協は一般貯金（貯金 - 公金貯金 - 金融機関貯金）。

2 03年3月の中部銀行、石川銀行の営業譲渡（地銀、地銀、信金）、三井住友銀行とわかしお銀行の合併（地銀、都銀）。03年4月の関東銀行、親和銀行の地銀との合併（地銀、地銀）により、03年3月以降はそれ以前と伸び率が不連続。

の定期預金の発売等で残高の維持拡大を図ったことにより、02年度下期以降伸び率は上昇してきたが、03年度下期に入るとやや低下している。

農協は02年12月末から緩やかに伸び率が上昇している。当総研が03年11月に実施した平成15年度第2回農協信用事業動向調査によると、集計対象の半数以上の農協で個人貯金の伸び率が上昇しており、要因として（複数回答）、「キャンペーン等による貯金獲得への取り組み強化」（60.4%）、「年金、給振の取り扱いの増加」（42.4%）、「他金融機関からの資金流入が増加」（41.7%）、「渉外担当者等の推進活動の取り組み強化」（40.3%）が多く挙げられている。推進活動による貯金獲得への取組みが個人貯金の動向に影響しているものとみられる。

（注2）日本金融通信社「ニッキン投信年金情報」

3 地域別業態別動向

次に地域別のデータが公表されている都銀，地銀，第二地銀と農協の03年12月末の伸び率をみると（第1表），農協ではすべての地域で前年比増加している。また，北海道，東北，関東，中部，近畿の各地域では他業態に比べ伸び率が最も高く，とりわけ貯金残高が多い関東（3.2%）で高い状況にある。

農協以外の業態では地域間の格差がめだつ。都銀は，北海道，関東，近畿，四国以

外の地域で前年比減少している。地銀，第二地銀は，関東，九州・沖縄で一部の第二地銀が地銀と合併し，残高が地銀に移ったことにより，地銀の伸び率が大きく上昇し，第二地銀はマイナスとなっている。

農協の伸び率を02年12月末と比較すると（第2表），北陸ではほぼ横ばいとなっているが，それ以外の地域では伸び率が上昇し，なかでも関東の上昇幅が大きい。なお，同時期の都銀はすべての地域で伸び率が低下している。03年12月末の農協全体の増加額に占める地域別の割合をみると，関東（31.1%），中部（23.0%），近畿（18.2%）で全体の7割を超えており，都市部での増加が全体の伸び率に影響しているものといえよう。

4 まとめ

農協以外の業態では伸び率が低下しており，都銀等では市場性金融商品の販売に注力していることが，伸び率の動向にも影響している。

農協ではほとんどの地域で個人貯金の伸び率が上昇する傾向にあり，関東，中部，近畿の都市部地域では他業態と比べ伸び率が高い状況にある。地域経済の状況が厳しく，個人預貯金の財源そのものが乏しいなかで，農協の伸び率が回復していることは，05年4月の全面的なペイオフ凍結解除を控えて，利用者からの信頼の現れとみることができよう。

（研究員 長谷川晃生・

はせがわこうせい）

第1表 地域別業態別の個人預貯金の前年比伸び率
（03年12月末）

（単位 %）

	全国計	北海道	東北	関東	北陸	中部	近畿	中国	四国	九州沖縄
農協	2.3	2.9	2.1	3.2	1.0	2.3	2.7	1.2	1.4	1.4
都銀	1.4	0.5	1.0	1.9	0.4	0.1	0.9	0.2	1.2	0.2
地銀	2.0	2.2	1.9	2.1	1.6	1.2	1.6	1.2	0.0	4.7
第二地銀	1.3	2.5	2.0	3.8	4.0	1.9	0.1	2.1	1.7	9.6

資料 第1図に同じ

（注）1 農協は一般貯金のデータによる。

2 色網掛けは地域別に伸び率が最も高い業態。

第2表 農協の地域別一般貯金の残高,増減額,伸び率

（単位 億円，%）

	残高 (03年12月末)		前年比 増減額		前年比伸び率				
	構成比		増減額	増加寄与率	02年12月末	03.3	03.6	03.9	03.12
全国	738,544	100.0	16,291	100.0	1.3	1.4	1.8	2.1	2.3
北海道	25,795	3.5	726	4.5	1.5	1.7	1.3	2.1	2.9
東北	47,885	6.5	1,008	6.2	0.8	0.9	0.9	0.7	2.1
関東	165,740	22.4	5,074	31.1	1.5	1.6	2.7	3.0	3.2
北陸	48,600	6.6	490	3.0	1.1	0.5	0.7	0.0	1.0
中部	165,523	22.4	3,754	23.0	2.1	2.0	2.2	2.6	2.3
近畿	114,650	15.5	2,960	18.2	1.6	1.7	2.0	2.4	2.7
中国	59,639	8.1	728	4.5	0.1	0.7	0.7	1.0	1.2
四国	43,424	5.9	610	3.7	0.7	1.1	1.4	1.6	1.4
九州・沖縄	67,288	9.1	941	5.8	0.5	0.8	1.3	1.6	1.4

資料 農協残高試算表

（注）前年比伸び率の色網掛けは全国合計を上回る地域。